

2/9

さしま茶のブランド力強化に向けて 「さしま茶ブランドイメージアップセミナー」

2月9日、境町中公民館2階研修室において、さしま茶のブランド力向上を目指す取組みの一環として、「さしま茶ブランドイメージアップセミナー」が開催され、多くの協会員が参加しました。

このセミナーでは、講師に松野豊氏（麗澤大学地域連携センター客員研究員）、福原奈津子氏（デザイナー）、正能栄優氏（株式会社ハビキラ FACTORY 代表取締役）の3名を迎え、様々な切り口から、さしま茶のブランド力向上に向けた講義やグループワークなどが行われました。

参加者からは「若い世代がお茶に興味を持ってもらうためにどうすべきか考える良い機会になった」という声があがり、有意義なセミナーとなりました。



ターゲットを絞った商品開発について講義する株式会社ハビキラ FACTORY の正能さん



グループワークの様子

2/12

環境に優しい！100%電気で走る 日産が電気自動車を町に3年間無償貸与

日産自動車と茨城日産自動車から、電気自動車（EV）の「e-NV200」1台が、町に無償貸与されました。これは、電気自動車を普及させる取り組みで茨城県内15市町村に20台の貸与があったうちの1台で、関東・東北豪雨で被災した常総市や境町にも貸与されました。

7人乗りの大きな車体は荷物も十分に積み込むことができ、100ボルトのコンセントが2カ所備えられている点も特徴です。1000ワットの電力消費であれば約8時間の利用を可能にするため、走る蓄電池として災害時やイベントで利用することも可能です。



茨城日産自動車執行役員の木村保二さん（右）から電気自動車のレプリカキーを受け取る橋本町長

1/24

2/28

子どもたちが軽井沢でスキーを満喫！ 親子スキー教室&境ジュニアスキーを開催

境町体育協会スキー部（河口祐一郎部長）では、1月24日（日）、長野県の軽井沢プリンスホテルスキー場において、44名の参加のもと「親子スキー教室」を開催しました。初めての子どもたちも、午後には自分一人で滑れるようになるほど上達していました。

また、2月28日（日）には、30名の参加のもと「境ジュニアスキー」を開催しました。この企画は、親子スキーとは違い、滑る子を対象とした内容で、さらなる上達を目的とし、毎年実施されています。スキー部の方々の熱心な指導で、レベルアップした滑りができていました。

両日とも、大自然の素晴らしさを満喫しながら楽しい一日を過ごすことが出来ました。



親子スキー教室 境ジュニアスキー

2/2

ウエルシアホールディングス 鈴木アサ子さん「紺綬褒章」を受章

ウエルシアホールディングス株式会社創業者の故鈴木孝之氏のご令室の鈴木アサ子さんが、「紺綬褒章」を受賞されました。これは、平成26年7月4日に、町の発展に役立てていただきたと5千万円を寄付されたことが評価されたものです。また、故鈴木孝之氏は境町で生まれ育ち、平成24年には子育て支援を目的に親子ふれあい館（キッズハウスさかい）を寄贈されるなど、境町へ多大なご協力をいただいています。

町では、いただいた寄付を活用して、太陽光発電事業を開始しました。その売電収入の1部を「鈴木孝之基金」として積立を行い、この基金の中から返還免除型奨学金の貸付を行っています。



紺綬褒章を受章された鈴木アサ子さん

1/23

明るく元気な子どもの育成 「松岡町子ども会」が優良子ども会表彰

1月23日、茨城県庁9階講堂において、平成27年度優良子ども会等表彰式が行われ、「松岡町子ども会」が表彰されました。

「松岡町子ども会」では、じゃがいも堀りやもちつきなどの様々な活動を通して、永年に亘って、明るく元気な子どもを育成してきたことが今回の表彰につながりました。

今年度の表彰式では、茨城県内27の子ども会、18の子ども会育成連合会、24人の指導・育成者に対して、知事・茨城県子ども会育成連合会理事長連名の表彰状が贈られました。



表彰を受ける松岡町子ども会代表の光山太樹さん（写真中央）と葉々子さん（写真右）

1/23

町の歴史や文化に詳しいさかいっ子集まれ！ 第1回さかいっ子郷土検定決勝大会

1月23日、境町中央公民館において、町内5つの小学校の代表チームが参加して、「第1回さかいっ子郷土検定決勝大会」が開催されました。

この大会は、各校で行われた検定をもとに編成された4～5年生の代表チームが、町の歴史や文化などの知識を競い合うもので、小学生を対象に市町村単位で検定を実施するのは県内初の試みです。

当日は町の知識を早押し問題などで競い合い、森戸小学校チームが激戦を制し、見事優勝に輝きました。

また、町内の小学1年生の親子部門、境町高校生チームを含む大人部門のクイズ大会も行われました。



大人チームもクイズに挑戦！



チーム一丸で早押し問題に挑みました



知恵を絞って回答を相談する児童たち



一問一問力が入ります

1/22

森戸小学校で地域と連携した避難訓練を実施 児童も消火方法や煙中避難を体験

1月22日に森戸小学校において、行政区長や学校評議員、PTA本部役員等が参加して、地域と連携した避難訓練が行われました。

坂東消防署員の方から消火器の取り扱い方や注意事項の説明を受け、児童は教職員や地域の方とペアになり、実際に消火器を用いて消火訓練を行った後、消防車の装備を見学し、説明を受けました。また、煙の怖さや特性を知ること、煙中避難を実施し、煙の中を避難するときは、低い姿勢をとり、ハンカチ等で口を覆うことの重要性を学びました。



実際に体験しながら、消火器の使い方を学ぶ児童



消防士による避難時の説明に熱心に耳をかたむける児童たち



見事優勝した森戸小学校の皆さん